

4月24日：債務再編に関する好材料が出るも、ベトナム株は下落

VN 指数は2日続落となった。

債務再編に関するポジティブなニュースが出たが、ベトナム株は下落トレンドを続けている。

ホーチミン取引所のVN 指数は0.15%安の1,041.36ポイントで取引を終えた。

値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回っており、投資家は悲観的となっている。

流動性も前営業日に比べて低下、出来高は5.57億株、売買代金は9.1兆ドンだった。

VN30 指数は月曜日にほぼ変わらずといった動きだった。上昇銘柄数と下落銘柄数が同じだった。

VN30 指数は0.01ポイント安の1,046.17ポイントで取引を終えた。

ハノイ取引所のHNX 指数は0.16ポイント（0.08%）安の206.76ポイントで取引を終えた。

出来高は6,200万株で売買代金は8,286億ドンだった。

下げを牽引したのは、ペトロベトナムガス（GAS）、マサングループ（MSN）、BIDV（BID）の三社だった。

その他、モバイルワールド（MWG）も2.29%安で指数を押し下げた。

一方、銀行株の上昇によって指数の下落は和らげられた。TCB、VCB、CTG、MBBといった大型銀行株が上昇した。

外国人投資家は買い越しだった。ホーチミン市場で2,409億ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。